

臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2017年1月1日から2021年12月31までの期間に、
経胃瘻的空腸瘻（PEG-J）と経皮内視鏡胃瘻造設術（PEG）の治療を受けられた
患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】 内視鏡的胃瘻造設術における術中・術後の早期合併症の検討

【研究責任者】 福井赤十字病院 消化器内科 保坂 亮介

【研究目的と意義】

内視鏡的胃瘻造設術は摂食障害、嚥下困難が生じた患者さんに対する胃瘻造設する手技として一般的になってきていますが、合併症に対する報告例はあまりなく、造設中止となった症例も含め術中、術後早期の合併症に対して検討を行うこととしました

【研究の方法】

福井赤十字病院で 2017年1月1日から2021年12月31日までの期間に、経胃瘻的空腸瘻（PEG-J）を行った11例と経皮内視鏡胃瘻造設術（PEG）を行った169人の患者さんのうち、術中・術後早期に合併症を生じた患者さんについて対象とします。診療録に基づき、年齢、性別、身体所見、既往疾患、生活歴、検査結果など通常の診療で得られた診療情報を収集し、データ解析を行います。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さまへ直接のご説明や同意をいただく手続きが必要なく、研究に関係する情報を公開する方式で、主としてカルテ等の診療記録を集計するなどして行うものです。ご自身の情報を研究に使用してほしくない場合や研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当医師までお知らせください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：保坂 亮介（福井赤十字病院 消化器センター）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133